事業コー 05050 ② 事業 分野 関連 総合	<u>-к</u>	と窓口事務(富岡まち										
05050 ② 事業 分野 関連 総合	01 一般	2四年 <i>称(</i>	①事務事業名								42-3302	
事 分野 関連 総合	開始		5づくりセンタ- 	-)				部	ちづくりセンタ-			
事 分野 関連 総合		年度 25 年月	度 →		終了年度		年度	課しグルーフ	をロサービス	、グループ		
業総合	の種別 別計画・指金	■ 自治事務		法定受託事務		□ 法定受	:託+附加	根	!拠法令			
総合	WEIGHT HALL		ーナー含む)・国係	 一含む)・国保年金課等関連各課			Ē			所沢市まちづくりセンター条例・施行規則		
•	総合計画の体系 章 行財政運営			節 行政経営			基本 方針 行政経営の考え方に立った改革の継続					
<i>σ</i>												
概事業	事業開始の背景 住民サービスの向上及び利便性を図るため、各地区に出張所を設置した。(平成23年度、機構改革によりまちづくりセンターとなる。)									。)		
要												
目的	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)											
	住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等の交付や市税の収納などの事務手続きや、各課からの依頼に基づく各種文書の取次ぎを行うとともに、住民からの 多様な相談窓口となって地域住民の利便性を図る。											
3	対象(誰を、何を対象としているのか)							平成 26	年度	23,012	人	
主に	富岡地区住	民 単位:人				対象数	単位	平成 27	年度	22,978	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										:		
0	マ亜 の継ぎ	明、戸籍及びその他の記	江田公仁学政 广	よび思動民の受け	. 7 + CD領	* 公日田115 /	N巫H. 1 +					
·市県	県民税、固定	資産税、軽自動車税、国	国民健康保険税、						を領、税証明の:	発行		
	・その他、各課からの依頼に基づいて各種文書の取次ぎ ・市政全体にわたる住民からの意見・要望等の相談対応、相当課への連絡・説明											
・地垣	或活動に関れ	る団体事務等										
	人二年四次	6n. A =1		00 /	(* m)	777 -1 3	07 4	- / -	cm\ me	00 F=	(Z.B.)	
	会計種別≫ 「現額	一般会計	平成 <mark></mark>	26 年度	(千円) 1.445	平成	27 1	F度 (in	F円) 平成 2.130	28 年度	(千円) 2,352	
決				1,432					2,125			
	<mark>(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)</mark> ((0.00 .	0.00 人) (0.00 人) ((0.00 人) (0.95 人) ※「財源内訳」について			
	正規職員人件費		3.25 .	3.25 人 28,343		2.91 人			25,201平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	事業費合計 財 一般財源			29,775			27,32 27,32					
i	国・県支出金			29,773					2,002			
	訳 その他()									
		項目名		項目説明	- 24 day - 12	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
5		年間市民課取扱件数	件数	市民課が所管である諸証明等の発行取扱件数 各課から事務取扱を依頼されている事務の受付件数				5,9	71 5,90	6,200	6,200	
活動	実績	各課からの事務取扱件						6,3	01 6,46	6,500	6,500	
						件						
		項目名	項目説明			単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
6	11512	********		住所異動・国保加入、喪失手続き来庁 者への窓口対応アンケートで、「良い」以			目標値	※実施せる	f 7	70 95		
成果	油保	总口 对心 冲 正及		人の割合(平成27	7年度実	%	実 績	※実施せる	f 9	94 🗹 「実績」 拡大図る	□ 「実績」 縮小図る	
目標	達成状況	どれだけ目標に近	<mark>づいているかを達</mark>	成率として示して	います	%	達成率		13	₂₅ ↑どち	らかを てください	
((1) 平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(;	2) 平成27年	E度成果指	標の目標値が	未達成の理由・		
	間の相互補完しあえるようになった。館内・窓口を季節を感じられる音・香り・装飾化に 力を入れ、市民からも好評だった。								_			
73.67												
						窓口業務のスキルアップを図るとともに、地元住民の方への市政の情報発信						
	□ 終了	方今(複数選	<mark>択可)</mark> ☑ 改善 ☑ _{効率}				の場となるよう努める。					
譚平	<u> </u>	一向後性の		20 main 10		人員配置をこれ以上減らすことは窓口業務の運営上困難と考えられることか						
8 価							へ員配置をこれは工機つすことは忘れ来物の連当工凶難と考えられることが 5、現状の予算の範囲内で事業を実施していく。					
8 価		次年度-										
8 価		(1) 平成28年度		5状況		== · ·			今後の方向性		11 Mr. = 120	
(8) (価)	ュニティ・公民	111111	に取り組んでいる		館内のレイ			を付開始に。	今後の方向性 よるマイナンバ	ーカードの交付		
(B)評 (価 コミュ		(1) 平成28年度	に取り組んでいる づくりセンターの事	『業内容を掲示し、		が見込まれたと館内は	れる中、これ 曷示の事業	を付開始に。 まで以上に アピール・季	今後の方向性 よるマイナンバ に職員のスキル	ーカードの交付	寧な窓口対	
8 一 コミュ アウト	ト・装飾に工	(1) 平成28年度 館グループと共にまちつ	に取り組んでいる づくりセンターの事	事業内容を掲示し、 窓口対応を心がける		が見込まれ 応と館内排 力的な場所	れる中、これ	を付開始に。 まで以上に アピール・季	今後の方向性 よるマイナンバ に職員のスキル	ーカードの交付(アップと共に丁)	寧な窓口対	
成果 1	達成状況 (1) 平成27年 な窓口対応: は日本語の表現では、 は日本語のまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	度中に改善した点(改善が、アンケート結果でも高 あえるようになった。館内 いらも好評だった。	者への窓口上と答えた施) づいているかを適 ・ 内容・その結果 ・ 窓口を季節を原	コ対応アンケートで 人の割合(平成27 について記載して こ。窓ロー体化によ 惑じられる音・香り・	「良い」以 7年度実 います (ださい) りグループ 装飾化に	%	実 績 達成率 2) 平成27年	※実施せて	デ 9 13 漂の目標値が 一	85 未達成	「実績」 <u>拡大図る</u> ↑ どち チェックし	